

日本代表選手合宿実施について【NTC 以外】

公益社団法人日本ウエイトリフティング協会

標記につきまして、本協会では味の素ナショナルトレーニングセンター（以下NTC）以外での場合、トレーニング再開ガイドライン（NTC版）を基本にして、下記のとおり新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行いながら慎重に実施いたします。

なお、全国及び合宿実施自治体での新型コロナウイルス感染状況が悪化または緊急事態宣言の発出等がある場合等は実施中止も検討いたします。

記

1 合宿事前段階

[参加者が行うこと]

- ① 2週間前からの体温計測、行動調査用紙及び緊急事態発生連絡表（以下緊急連絡表）の提出。
- ② 合宿前の検査（PCR、抗原、抗体のいずれか）を受ける場合は受診。
- ③ 厚生労働省の新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）の利用。

[本協会が行うこと]

- ① 緊急連絡表等作成 ⇒ 参加者名簿、近隣病院及び保健所、本協会関係等。
- ② 合宿前の検査（PCR、抗原、抗体のいずれか）検討及び手配 ⇒ 陰性者のみ参加許可
陽性者⇒管轄保健所へ連絡。
- ③ 持参品 ⇒ 薬箱、除菌消毒スプレー、体温計、ビニール袋（大・小）、雑巾、使い捨て手袋等準備・持参。
- ④ 宿泊先への確認事項 ⇒ 1部屋1名、食事スタイル、該当都道府県医療機関及び保健所連絡先。
- ⑤ 練習会場への確認 ⇒ プラットフォーム1面に付き選手1名、入退出時の消毒除菌。
従業員またはスタッフによる練習器具等の消毒手入れ。

2 合宿参加時

- ① 検温 ⇒ 1日朝集合時、午前練習前、午後練習前の3回（協会用紙準備）。
- ② 発熱者及び体調不良者が出た場合

[参加者が行うこと]

- ・ 部屋での待機及び医療機関受診、受診内容により保健所へ。
- ・ 発熱者等が出た場合は他の参加者の練習への参加等は現地で判断 ⇒ 部屋での待機も有り。
- ・ 新型コロナウイルス感染者の疑い ⇒ 保健所の指導のもと、所管医療機関へ。

[合宿責任者が行うこと]

- ・ 罹患者の医療機関・保健所へ対応 ⇒ 緊急連絡表関係者への連絡。
- ・ 発熱者等が出た場合医療機関・保健所からの指示⇒ 接触者、濃厚接触者の扱い判断。
- ・ 検査（PCR、抗原、抗体）実施の場合 ⇒ 新型コロナウイルス感染者発生時は各機関へ連絡。
- ・ 事案発生メモの作成 ⇒ 罹患者の様子と行動等を記録 ⇒ 報告。

[協会が行うこと]

- ・ 新型コロナウイルス感染者発生時 ⇒ 罹患者親族、日本協会役員、関係機関等へ連絡。

3 合宿終了時

[参加者が行うこと]

- ① 合宿終了後2週間以内に体調変化あった場合 ⇒ 合宿時責任者に報告。
- ② 検査（PCR、抗原、抗体）を受診した場合 ⇒ 同上

[本協会、合宿責任者が行うこと]

- ① 合宿終了後2週間以内に体調変化のある参加者より連絡を受ける。
- ② 検査（PCR、抗原、抗体）受診した場合の結果 ⇒ 陽性：関係機関へ連絡。

※緊急対応は合宿責任者または本協会専務理事からの指示を仰ぐこと。

日本代表選手合宿時（NTC以外）における発熱者・体調不良者発生時対応フローチャート

公益社団法人日本ウエイトリフティング協会

